

(タイトル)

技術教育専攻の学生が私たちの未来のための提言コンテストで入賞

(本文)

教育学部の技術教育を専攻する学生4名が、「第4回 私たちの未来のための提言コンテスト」(原子力発電環境整備機構主催)において、最優秀賞、優秀賞及び入選を受賞し、4月7日に教育学部長へ受賞報告を行った。

コンテストの内容は、高レベル放射性廃棄物の地層処分を社会全体の課題として関心を広めるための次世代層を対象とした方策等について提言を行うもので、【高専4年生以上・大学・大学院の部門】の応募総数47編の中から、2年生の若松咲羅さんが最優秀賞を、同じく2年生の乙木知里さん、塚原遼平さんが優秀賞、3年生の阿部亮太郎さんが入選を果たした。(全体で最優秀1名、優秀3名、入選5名のうち、4名が本学教育学部学生。)



(左から) 湯地教授 (指導教員)、阿部さん、乙木さん、若松さん、塚原さん、藤井学部長